平成29年5月1日発行 No.12

平成29年 中津川市議会 3月定例会

田瀬保育園を下野保育園へ統合 (平成 29 年 3 月 26 日:田瀬保育園閉園式)



	_	~_				
١	Ħ	汉		 	 	
	_	~	•			

平成28年度補正予算・・・・・・・・・・	6)
議案・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
常任委員会報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13)
特別委員会報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14)
一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15)

中津川に住もう!移住・定住支援事業・・・19

議会開催状況・平成29年6月定例会日程・・20

トピックス

■平成29年度一般会計当初予算

・365 億 7,100 万円 (昨年度並み) 地方交付税の減少を見据え、身の丈にあった 予算編成が提案され承認しました。議会として は、健全財政が保たれるよう、厳しく検証して いきます。

■平成 29 年 3 月補正予算

・一般会計・・・12 億 6,963 万円 市単独の経済対策事業(174,871 千円)など

	予算	章額	比	較			
	平成29年度	平成28年度	増減額	増減率			
一般会計	36,571,000	36,583,000	△12,000	△0.0			
特別会計	22,377,268	23,392,497	△1,015,229	△4.3			
企業会計	16,255,991	15,006,182	1,249,809	8.3			
合 計	75,204,259	74,981,679	222,580	0.3			

◎一般会計の特徴

【歳 入】

市税・・・・・・・・・9,512,847 千円 (79,711 千円 0.8%増) 財政調整基金繰入金・・・・・・2,430,000 千円 (230,000 千円 10.5%増) 地方交付税・・・・・・・10,659,200 千円 (221,800 千円 0.2%減) 市債(借金)・・・・・・・・・3.160,700 千円(295,200 千円 10.3%増)

【歳 出】

職員人件費・・・・・・・・・5.458,774 千円(1.562 千円 0.0%減:退職金を除く) 公債費・・・・・・・・・・4,357,577 千円 (95,519 千円 2.1%減:借金返済)

投資的経費・・・・・・・・・4.576.186 千円(498.017 千円 12.2%増)

各部の主な取組みと議会の所見 ◇…各部の主な取組み ◆…議会の所見

総務部・・・・

- ◇全職員が判断力・対話力・思考力と意志を今以上身につけるための職員研修を実施します。
- ◇難視聴地域である川上地区で、地上波デジタルテレビが視聴できるよう、かわうえCATV 放送機器の適切な維持管理を行います。
- ◆CATV事業については将来、他地域と同様の光ケーブル(高速通信サービス)への切り替え が必要ではないですか。

- ◇行政機能の継続性を確保するため、平成29年度に本庁舎の耐震化を完了します。
- ◇市有財産運用管理マスタープランを推進し、財政負担の軽減と自主財源の確保に繋げます。
- ◆市有財産運用管理マスタープランの進捗が遅れている。また、今後の施設整備にあたり

市長公室・・・・・

- ◇全国に向け市の知名度アップを図るため、ふるさと応援隊員(H28 年度 300 人)との情報交換 や情報提供を行います。
- ◆ふるさと応援隊事業は、市の PR を隊員にしていただく有効な事業である。更なる事業拡大を お願いします。

政策推進部・・・・・・

- ◇市の魅力をアピールし、知りたい情報を提供する市のホームページを更に使いやすく見やす くなるよう更新します。
- ◆ホームページには、動画も効果的に活用し、魅力が更にアピールできることなど、分かりやす さを追求していただきたい。
- ◆外部評価事業は、実施した事業及び評価の内容を市民に周知することに大きな意味がありま す。今後も積極的に継続していただきたい。

平成29年度当初予算

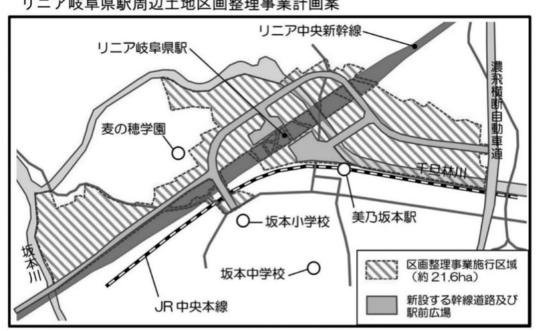
予算決算委員会報告(3月16日~22日)

平成29年度予算は、リニア岐阜県駅が当市に設置されることによる効果を 市内はもとより東濃地域、県内全域に波及させることができるよう、駅周辺整 備、アクセス道路のインフラ整備等に積極的に取り組む編成となっています。

最大の課題となっている人口減少対策として「若者の地元定着・移住促進」 につながる施策が盛り込まれています。その他、商工観光・教育施策に加え、 安心・安全に関わる医療・福祉・防災施策等に取り組みます。

■リニア岐阜県駅周辺の整備が行われます。

リニア岐阜県駅周辺土地区画整理事業計画案



広域の交通拠点となるリニア岐阜県駅に必要な基盤整備と周辺の土地利用を一体的に図るため、 十地区画整備が行われます。

■ご存知ですか、人口減少の現状(全地域で減少)

5年間で約2.000人もの人口が減少(H22及びH27国勢調査)

(単位:人)

■中津川市、各地域の人口推移の現状

■中津川市の人口ピラッミド

地区 H22年度 H27年度 増減 中津川 53, 533 **▲**165 53, 368 ▲108 1,831 1,723 山口 坂下 4,993 4,690 ▲303 **▲**90 ЛIE 799 889 加子母 3,071 2,815 ▲256 **▲**417 付知 6, 142 5,725 6,996 6,529 **▲**467 福岡 **▲**221 蛭川 3, 455 3, 234 計 80,910 78,883 **▲**2, 027

□ H22 ■ H27	
日 H 2	
10	■ H2
80-84版 75-79歳 70-74歳 65-69歳 55-59歳 55-59歳 35-39歳 45-49歳 40-44歳 35-39歳 25-79歳 20-24歳 15-19歳	- 112
フラーアリ版 フラーアリ版 65~60版 65~64版 55~99版 50~54版 35~39版 30~34版 25~79版 20~24版 15~19版	
70~74歳 65~9歳 66~64歳 55~59歳 40~44歳 35~39歳 30~34歳 25~29歳 20~24歳 15~19歳	
65~69歳 60~64歳 55~59歳 55~59歳 45~49歳 40~44歳 30~34歳 25~79歳 20~24歳 15~19歳	
60 - 64 m 55 - 59 m 50 - 54 m 40 - 44 m 35 - 39 m 30 - 34 m 25 - 79 m 20 - 24 m 15 - 19 m	
55-59m 50-54m 45-49m 40-44m 35-39m 30-34m 20-24m 15-19m	
50~54億 45~49億 40~44億 35~39億 30~34億 25~79億 20~24億 15~19億	_
45~49飛 40~44煮 35~39煮 30~34煮 25~79煮 20~24煮 15~19煮	
40~44億 35~39億 30~34億 25~29億 20~24億 15~19億	
35~39歳 30~34歳 25~29歳 20~24歳 15~19歳	
30~34m 25~19m 20~24m 15~19m	
25~79康 20~24康 15~19康	
15~19#	
15 19%	
10~14#	
5~9m	
0~4歳	

各部の主な取組みと議会の所見

文化スポーツ部・・・・・・

- ◇阿木交流センターとして地域コミュニティ、生涯学習の拠点となる施設の整備に着手します。
- ◇子どもたちの「夢」「仲間」を考える機会として、トップアスリートから学ぶこころのプロジェクト「夢の教室」を引き続き開催します。
- ◆公民館の指定管理について、費用対効果も含め今後の在り方を検討願います。

消防本部・・・・・

- ◇組織力強化を図るため、福岡分団器具庫を統廃合し、川西器具庫を建設します。
- ◇消防力の維持強化のため、高規格救急車、団消防ポンプ自動車等の消防設備を更新します。
- ◆市民の生命・財産を守るための重要な事業であり、設備整備計画に沿って進めてください。

- ◇法人の小規模保育事業所の開設により、未満児保育の受入れの充実を図ります。
- ◇保育士の減少に対応するため、保育士等を目指す学生への修学支援金制度を開始します。
- ◆放課後児童クラブは、子どもの居場所づくり、健全育成、働く親にとって重要な取組みです。 更に積極的な事業推進をお願いします。

水道部

- ◇下水道坂本処理区の未整備地区において、3,830m管渠敷設工事を行い、リニアのまちづくり 計画に基づく下水道整備を進めます。
- ◇中津川市水道事業の経営基盤の強化と効率的な経営体制を確立するため、簡易水道事業を統合します。
- ◆下水道事業の効率的で安定的な運営を目指し、長寿命化及び汚泥の減量化を進めて頂きたい。

- ◇中津川市民病院と坂下病院は、役割分担を行い連携を強化することで、将来にわたり市民が必要とする医療を確保します。
- ◇坂下老人保健施設を坂下病院へ移設します。
- ◆市民の安心・安全の拠り所であるため、市民病院と坂下病院の診療機能の分担を明確にし、 効率運営が図られることを期待します。
- ◆坂下病院は、平成 29 年度においても、4 億 8 千万円の赤字が計上されており、早期の経営改善が望まれます。

●人口減少、交付税の減少など地方自治体を取り巻く状況が厳しさを増しておりますが、当市においては、リニアの波及効果を逃すことがないよう、「リニアのまちづくり」に向けた取り組みを推進していく必要があります。特にリニア開業を見据えたアクセス道路及び関連道路の整備を確実に進めていく必要があります。

財政の健全運営の状況及び総合計画に示す将来都市像の実現に向けた施策推進の状況の評価、検証について、進捗段階において必要な提言をしていきます。

各部の主な取組みと議会の所見

- ◇若者の地元定着・移住を促進するため、U・I・Jターンされ、かつ市内で働く方を対象に、家賃を補助する「中津川で暮らそう家賃補助事業」や、賃貸を目的で空き家のリフォーム費用を補助する「空き家再生リフォーム補助事業」に取り組みます。
- ◆人口減少への対応が最重点課題であり、継続事業も含めその成果に期待します。

- ◇平成31年春の供用開始に向け、新衛生センター本体の建設工事に着手します。
- ◆衛生センターは、早急に更新が必要な施設です。確実な事業推進をお願いします。
- ◆平成 29 年度よりごみ処理手数料の有料化が導入されました。市民への周知をお願いするとともに、ごみ減量の意識向上に期待します。

リニア都市政策部・・・・

- ◇リニア岐阜県駅を広域交通拠点とするため、土地区画整理事業の事業認可を受け、地区界測量等の事業に着手します。
- ◇リニア岐阜県駅を県の玄関口とするため、東濃東部都市間連絡道路等の整備に向け、用地測量、用地購入を行います。
- ◆関係機関との更なる連携強化と地元地域への丁寧な説明により、事業の早期推進をお願いします。

健康福祉部・・・・・

- ◇障がい児や発達が気になる児童が通所するどんぐりの5教室を1教室に統合し、指導の更なる充実を図ります。
- ◇いつまでも自立した生活ができるよう、引き続き8万人のヘルスアップ事業を推進します。
- ◆福祉、医療に対する施策と併せて、健康増進に対する施策の強化を望みます。

農林部

- ◇担い手不足や耕作放棄地の増加に対応するため、新規就農者や営農組織等を支援します。
- ◇地元産材の普及を図るため高山市と連携し、東濃ひのきと飛騨杉を活用した家づくりを支援します。
- ◆耕作放棄地の増加が今後も考えられ、抜本的対策の検討が望まれる。

商工観光部・・・・・・・

- ◇市の顔である中心市街地の活性化を図るため、中心市街地活性化基本計画を策定します。
- ◇若い世代が魅力を感じる企業の誘致に向け、中津川西部テクノパーク整備に向けた、現況測量、基本計画の策定などを行います。
- ◆リニア開業に向け中心市街地活性化、企業誘致は重要な施策である。若者の地元定着のため にも積極的に事業推進していただきたい。

基盤整備部・・・・・・・

- ◇市内に880橋ある橋梁のうち250橋の定期点検を実施し、市民の安心・安全に繋げます。
- ◇水害に強く、異常豪雨にも対応できるよう、基幹排水路を整備します。
- ◆安全・安心なまちづくりのためにも、積極的な事業推進を望みます。

■繰越明細費

T	国の第2次補正	予 質に伴い財源磁	保したもののう:	ち、事業完了が翌年	度とかる車業
- 1	. 国以先 Ζ 八幡正	ア昇に計り別派惟	はしたもののう	つ、争未ホールガチ	反にはる事未

◆一般会計 6,108千円 中学校大規模改造事業・・・・・・・・6,108千円

◆特別会計 25,042千円 下水道整備事業・・・・・・・・25,042千円

Ⅱ. 市単独の経済対策事業として予算化したものの、事業完了が翌年度となる事業

◆一般会計 179,310 千円

①高齢者福祉施設等運営事業・11,220千円 ⑤小学校施設営繕事業・・・16,940千円

②道路維持補修事業・・・・35,000千円 ⑥中学校施設営繕事業・・・・16,967千円

③道路新設改良事業 ・・・・61,000千円 ⑦学校給食管理運営事業・・10,000千円

④公園等維持管理事業・・・・24,000千円 ⑧幼稚園施設営繕事業・・・・・4,183千円

Ⅲ. その他やむを得ない事情により事業完了が翌年度となる事業

◆一般会計 624,392 千円

①老人福祉施設等整備事業・・・4,640 千円 ⑨道路維持補修事業・・・・・11,000 千円

②戸籍住民基本台帳事業・・・6,230 千円 ⑩急傾斜地崩壊防止事業・・13,000 千円

③生活安全対策事業・・・・・20,000 千円 ⑪道路新設改良事業・・・・219,300 千円

④新衛生センター建設事業・・5.249 千円 ⑫橋りょう新設改良事業・・26.034 千円

⑤林業施設災害復旧事業・・・・4,837 千円 ⑬青木斧戸線道路整備事業・・・207,520 千円

⑥中心市街地活性化推進事業・8,100 千円 ⑭河川改修事業・・・・・・28,800 千円

⑦リニア中央新幹線関連拠点整備事業・44,961 千円 ⑤下水道事業会計繰出金事業・・・17,921 千円

⑧交通安全施設設置事業・・・・6,800 千円

◆特別会計 95.142 千円

⑯ 水道施設耐震化事業(簡易水道事業会計)・・・・・・・・・・54,762 千円

⑦ 下水道整備事業(坂本処理区)・・・・・・・・・・・・・・・40.380 千円

Ⅳ. 既決の繰越明許費を変更する事業

◆一般会計 11,250 千円

① 国土調査事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11,250 千円

※繰越明細費とは…

経費の性質や予算成立後に、なんらかの理由でその年度内に支出を終わらない見込みがあるものについて、議会の議決を得て、翌年度に限り繰り越して使用できる予算をいいます。

予算決算委員会報告 ::::::::::::

(2月27日・3月28日)

平成28年度 3月 補正予算の概要

下記の6つの編成方針により、予算が計上されました。

- ① 国・県補助金等を活用する事業
- ② 寄附金を財源とする事業
- ③ 市単独の経済対策事業

- ④ 基金積立のための事業
- ⑤ 人件費(退職手当)の補正
- ⑥ 緊急対応が必要な事業及び事業費等の 精算を行う事業

■補正を行う会計

- •一般会計………………1,269,630千円
- •特別会計
 - ・国民健康保険事業会計(事業勘定)・・・・・△290,362千円
 - ・下水道事業会計・・・・・・△119.000千円
 - ・簡易水道事業会計・・・・・・・・・・・・・・・・財源組替
 - ・後期高齢者医療事業会計・・・・・・・・・1.000千円
- 企業会計
 - ・ 病院事業会計・・・・・・・・・・16.275千円

合計 877.543千円



①国・県補助金等を活用する事業 33,965 千円

- 老人福祉施設等整備事業
- ■県営事業負担金
- 中学校大規模改造事業

②寄附金を財源とする事業

1,635 千円

- 芝居小屋管理事業
- 文化振興事業
- 中学校運営事業
- 公立保育所事業

③市単独の経済対策事業

174.871 千円

- 高齢者福祉施設等運営事業
- 公園等維持管理事業
- 学校給食管理運営事業
- 道路維持補修事業
- 小学校施設営繕事業
- 幼稚園施設営繕事業
- ■道路新設改良事業
- 中学校施設営繕事業

④基金積立のための事業

803.350 千円

■ リニア中央新幹線まちづくり基金管理事業

⑤人件費(退職手当)の補正 228.972 千円

■ 職員給与費(一般管理費)

⑥緊急対応が必要な事業及び事業費等の精算を行う事業

△365,250 千円

- 障害者総合支援給付事業
- 有害鳥獣駆除事業
- 児童発達支援事業
- 小学校施設営繕事業
- 精神障害者福祉事務事業
- 保育所施設営繕事業
- 国民健康保険事業会計(事業勘定) 下水道事業会計
- 青邨記念館事業

- 生活保護事業
- 法人保育所事業

業振興条例の制定 中津川市中小企業 小規模企

(全会一致)

改正)するものです。 た振興策を推進するため、制定(全部 る法整備に合わせ、 国及び県による中小企業振興に係 市の現状に即し



中津川市キャンプ場等の設置 等に関する条例の 一部改正 (全会一致)

をするため、 けやき平緑地利用施設の用途廃止 改正するものです。

中津川市国民健康保険条例の

(全会一致)

に伴い、改正するものです。 る国民健康保険法施行令の一部改正 所得税法と地方税法の改正等によ

仮契約金額

4千142万円

の関係条例の整理川市水道事業に統合するため中津川市簡易水道事業を中津

(全会一致)

民に分かりやすくするため、一般企 水道事業など公営企業の会計を、 業方式に合わせるよう指導していま 国は、 地方自治体が管理運営する 市

す。これにより水道事業の経営状況 事業に統合し、一括管理するもので が明確となります。 今回は、 簡易水道事業会計を水道

中津川市公園の設置等に関す る条例の 一部設定

(全会一致)

正するものです。 本町広場を市営公園とするため改

財産の取得

神坂11号線

(全会一致)

·面積 阜県有財産旧恵那北高校の土地・ 物を購入するものです。 小規模な工業団地にするため、 4万5千306 m² 建 岐

市道路線の廃止

工事の委託に関する協定の変更

です。 3億7千844万円に減額するもの 協定金額を3億9千900万円から 事委託協定の工事内容が変更となり、 中津川市浄化管理センター建設工

市道路線の認定

坂本290号線

(賛成多数)

中津534号線

・坂本289号線

神坂44号線

神坂45号線

起終点を変更するものです。

全会一

致

中津275号線

坂本200号線

(賛成多数)

(全会一致)

坂本177号線

指定管理者の指定

(全会一致)

(全会一致)

す。 ことができるよう指定するもので 口)の管理を指定管理者に行わせる 、デイサービスセンター椿苑(山利用者の利便性の向上を図るた

·指定先 指定期間 社会福祉法人 中津川市社会福祉協議会

全会一致

平成31年3月31日 平成29年4月1日



付に関する条例の 中津川市議会政務活動費の交 一部改正 (全会一致)

です。 果たすとともに、より一層の透明性の 向上を図っていくため改正するもの し、市民に対し説明責任をしっかりと 政務活動費の使途基準を明確に

件を原案通り可決、請願1件を不採択とし、 付託しました。28日の最終日は付託した34議案、追加議案の教育長の 年度一般会計予算など34議案、請願1件、陳情2件を所管の委員会に して申し入れを行いました。 3月定例会は、本会議初日に公平委員会委員の選任等の人事3件に 財産の取得議案1件、補正予算6件を原案通り可決し、平成29 一般会計補正予算1件、 議員提出の条例1議案と意見書1 陳情2件は、 執行部に対

中津川市教育委員会教育長の

(全会一致)

任同意中津川市公平委員会委員の選 (全会一致)

同氏を選任するものです。 日に満了となりますので、 氷室茂氏の任期が平成29年3月31 引き続き

任命するものです。

け退職により、後任に本多弘尚氏を

大井文高氏の平成29年3月31日付



中津川市教育委員会委員の任

(全会一致)

任命するもの すので、後任に、 三尾和樹氏を

31日に満了となりま 小幡隆徳氏の任期が平成29年3月

です。

委員の推薦 (全会一致)

同氏を推薦するものです。 30日に満了となりますので、 三宅秀雄氏の任期が平成29年6月 引き続き



中津川市職員定数条例の一部

全会一致

ら119人に改正するものです。 消防機関職員の定数を115人か

中津川市職員の育児休業等に 関する条例及び中津川市職員 条例の 一部改正 の勤務時間、休暇等に関する (全会一致)

暇の充実のため改正するものです。 対象となる子の範囲の拡大と介護休 法律等の一部改正に伴い、育児休業の 地方公務員の育児休業等に関する

中津川市税条例の 一部設定

全会 一 致

例を改正するものです。 地方税法の一部改正に伴い 、関係条

中津川市医療職

(全会一致)

制定(全部改正)するものです。 新たに薬剤師を対象に含めるため

中津川市病院事業の設置等に 関する条例の 一部改正 (賛成多数)

病院) するものです。 ②国民健康保険坂下病院(以下 科から31科に増やすものです。 ①中津川 の一般病棟を99床減の50床に 市民病院の標榜診療科を19 坂 下

貸付条例の制定 中津川市保育士等修学支援金

(全会一致

制度を創設するものです。 諭を確保するため、 市内に勤める保育士及び幼稚園教 修学資金の貸付

関する条例の制定 エネルギー発電事業との調和 中津川市自然環境等と再生可能

(全会一致

住民との相互理解を進めるため、 に及ぼす影響を緩和 市に先がけて制定するものです。 置に関し発電施設設置事業者と地 電設備が景観や自然環境、 山林や農地に設置される太陽光発 同設備の設 災害など 元

(1)する陳情 消防団員本人に年俸・手当の支給を求める事に関 要旨

う事を求める。 消防団 員の年俸、 手当の支払いを団員本人に支払

(2)理由

されていない。 いるが、現状は、消防団長が市へ請求し、消防団会計俸、手当の請求、受給、支払いを各分団長に委任して 民法第645条、 に支払いがされて、 団員は委任状により(委任状は強制ではな 6 46条にあるようには支払 各分団長に支払いされている。

の見解

いってほ

なので、年俸、

手当を明確にする為にも個人に支

市

を見ながら消防 を確認できるようにします。消防本部は、 検討を実施しました。各分団、 えています。 れを平成29年度に統 に関して、今までより透明性を高めるため、見直し、 考え、平成28年度1年をかけ、 委任状を基に、消防団長に支払っています。 市消防団は、より団員の理解を得ることが必要と 市消防本部は、 団 各団員から消防団長へ委任され へ協力、 一し、団員全員が報酬等の明細 助言をしていきたいと考 各部までの支給の流 団員の報酬等の支給 その推移

委員会審査結果

市消防本部も消防!

消防団との意思統語消防団との意思統

一を図り、 の協

対応するよう執行

力、

助

言をしていただ

部に対して申し入れをしました。

地域医療提供体制の整備促進を求める意見書(議員提案)

(全会一致)

我が国の医療を取り巻く環境は、少子高齢化の進行、国民の医療に対するニーズの多様化な ど、著しく変化する中、これに対応した良質で国民が安心して暮らせる医療の確保を図ることが 強く求められており、特に、医師不足を解消するとともに、地域別・診療科別医師の偏在を解消 し、救急医療や周産期医療を確保するなど、地域における医療提供体制を整備することは喫緊の 課題となっています。

中津川市は、東西28km・南北49km、面積約676kmの広範囲な地域であり、国保坂下病院は、県 境を跨ぎ長野県南西部の町村を医療圏域としていますが、医師不足の影響により、医療業務を縮 小せざるを得ない状況にあり、地域医療を担うには厳しい状況となっています。市民が安心して 暮らせる医療環境の整備には早急な医師確保が必要です。

よって、国においては、以下の事項を講ぜられるよう強く求めます。

記

- 1. 医師の絶対数の不足を解消するため、大学医学部入学定員の増員措置の恒久化を図るなど、 医師不足問題の抜本的対策を講ずること。
- 地域別、診療科別の医師の偏在を解消するため、医師が不足する地域や診療科での勤務を誘 導する仕組みを早急に構築するとともに、就労環境の改善等についても引き続き推進するこ と。
- 3. 臨床研修医の地域への適正配置、充実した臨床研修体制の整備を促進すること。
- 4. 医師不足の深刻な地域の中小規模病院において、総合診療医を育成・定着する仕組みを構築 すること。
- 5. 新たな専門医制度の導入に当たっては、更なる地域偏在、診療科偏在を招くことがないよう 十分に配慮すること。
- 6. 地域医療介護総合確保基金については、医療従事者の確保・養成、在宅医療の推進、病床機 能分化・連携を図るため、十分な財政措置を講ずるとともに、不断の見直しを行い、真に実 効性のあるものとすること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年3月22日

中津川市議会

国保坂下病院の療養病床のみならず一般病床を存続させることを求める請願

(賛成少数不採択)

請願趣旨

国保坂下病院は中津川市の自治体病院として、住民の健康と命を守るかけがえのない役割を果た しています。

平成28年12月21日、市長は国保坂下病院の入院機能を「療養病床」として存続させるなどの意向 表明を行いました。しかし、この方針では急性期や回復期などの「一般病床」がなくなり、たとえ ば肺炎、骨折、白内障手術の術後の入院などができない病院になってしまうと住民は大きな不安を 抱いています。

また、方針通り平成30年度までに約100床の病床削減を行った場合、稼動している病床数が市の 推定している入院患者数以下になり、今後数年間にわたって公立病院全体として病床が不足する事 熊も予想されます。このままでは、必要な入院や在宅介護など市民全体の生活に大きな影響が及ぶ のではないかと懸念されます。

こうしたことから、国保坂下病院の急性期、回復期などの「一般病床」の存続を強く求めます。 住民に寄り添った地域医療体制の確立のための慎重な審議をお願いします。

請願内容

国保坂下病院の療養病床のみならず一般病床を存続させることを求めます。

文教民生

【反対意見】

- ・請願内容が坂下病院に特化している。
- ・中津川市全体の医療体制を考えていく必要がある。

うに消防団

の中でしっか

り説明します。市公式ホームペ

ージ する

かるようにします。また、

各団員には、

トラブル

が起きな

いよ

条文整備を行

いい

う、

市

民が条例を見て内容がしっ

かり

分

から閲覧できるよう中

津

ΪĬ

市消防団条例別表の手当に

関

【賛成意見】

・地域に根ざした医療を求めていくべき。

運

闸

基準を掲載してい

くことを考えています。

・現在の体制若しくは現在の体制に近い状況で維持していくべき。

市の見解

記載した方が良い。

市と団員(又は委任代理人)との金銭トラブルをさける為

第 17

条別表と矛盾する。こ

間

未満は半額とある。

(2)

用基準が存在する。

つまり550円。これは条例これには訓練又は警戒は4時

出

1

 \exists

千100円出ます。しかし運

n

に記載を求める。 改正後 動 訓練・警戒は1 0) 消 防団 条例第 П 17条別 表につい て、 別表を見た限 1

(1)

市民が条例を見て内容がし 0 かり わかるようホ

√°

委員会審査結果

対して申し入れをしました。 市消防本部が陳情の趣旨に沿 0 た対応を行うよう執行部

に記載を求める事に関する陳情. 市民が条例を見て内容がしっかりわかるようホー

Ш

陳情

Ш

議会だより 10 なかつがわ

常任委員会報告

▼総務企画委員会 2月7日

【所管事務調査】 (財務部・総務部

計画こういて○行政改革の現状と方向性及び職員の定員管理

方向性等について調査しました。中津川市行財政改革推進プランの現状

瑪 状

でいます。
行財政改革推進プランは、ほぼ順調に進ん

ではから の職員数807人が799人と、減少して 中津川市定員適正化計画により、平成26年

今後の対応(方向性)

も定員管理をしていきます。平成27年度から30年度の計画に基づき今後人事評価制度の導入を今後も行います。

委員会のまとめ

有して進めていただくよう提言しました。めながら財務部・総務部の連携で情報共政策的なことも含めて、人員配置を見極

◆文教民生委員会 2月2日

【所管事務調査】(健康福祉部

○介護保険事業の現状と課題について

介護保険事業の現状と課題を調査しました。

現状

- に対し、平成28年度30⁹%と増加・中津川市の高齢化率は、平成23年度7.9%
- 1千9百87万円と増加 4千9百9万円に対し、平成27年度65億

今後の対応

- ・国の動向を注視し、対応していきます。
- 実していきます。・一人ひとりにあった介護サービスを充
- 症高齢者への初期支援体制を強化します。高齢者の増加にともなう、相談体制や認知

委員会のまとめ

だけ早期に実現するよう提言しました。地域包括ケアシステムの構築を出来る

▼産業建設委員会

2月1日

【所管事務調査】(農林部)

○農地・担い手対策の現状と課題について

業振興施策について調査しました。担い手へ農地集積が進まない現状もあり、農農業を担う後継者や新規就農者が不足し、

主な取組状況

- ① 関係機関との就農連絡会議の開催
- ② 新規就農者への支援事業
- ③ 夏秋トマトの研修施設の整備
- ④「なかつがわ就農支援セミナー」の開催
- ⑤「集落営農システム確立事業」の推進
- ⑦東美濃就農応援隊の結成⑥ファーマーズマーケツト等への活動支援
- ⑨担い手への活動支援

8農地中間管理事業の推進

委員会のまとめ

農地利用集積を進めるよう提言しました。い手を育成・確保するとともに、担い手への効利用を図っていくためには、地域農業の担農業生産の基盤である農地の確保及び有

賛否が分かれた議案の議決結果

会派 会派				津			クラ	, ラブ			新	f 政 :	会	市	民:	7	公	明	ネ	共	=*
氏名	鷹見	大堀	勝	岡崎	吉村	柘植	島﨑	水野	森	吉村	粥川	鈴木	三浦	吉村	櫛松	牛田	鈴木	H	佐藤	卡	議決結
議案	憲三	寿延	彰	隆彦	浩平	貴敏	保人	賢一	益基	孝志	茂和	雅彦	八郎	久資	直子	敬一	清貴	文数	光司	律子	果
議第1号 平成28年度中津川市 一般会計補正予算	0	議長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	可決
議第7号 平成29年度中津川市 一般会計予算	0	議長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	可決
議第8号 平成29年度中津川市国 民健康保険事業会計予算	0	議長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	可決
議第10号 平成29年度中津川市 下水道事業会計予算	0	議長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	可決
議第11号 平成29年度中津川市農 業集落排水事業会計予算	0	議長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	可決
議第12号 平成29年度中津川市 特定環境保全公共下 水道事業会計予算	0	議長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\circ	\circ	0	0	0	0	×	可 決
議第13号 平成29年度中津川市 介護保険事業会計予算	0	議長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	可決
議第14号 平成29年度中津川市個 別排水処理事業会計予算	0	議長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\circ	\circ	0	0	0	0	×	可 決
議第15号 平成29年度中津川市後期 高齢者医療事業会計予算	0	議長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	可決
議第17号 平成29年度中津川市 病院事業会計予算	0	議長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	可決
議第22号 中津川市病院事業の 設置等に関する条例 の一部改正について	0	議長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\circ	\circ	0	0	0	0	×	可決
議第34号 市道路線の認定につ いて	0	議長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	可決
議第35号 市道路線の認定につ いて	0	議長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\circ	\circ	0	0	0	0	×	可決
議第37号 市道路線の認定につ いて	0	議長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	可決
議第38号 市道路線の認定につ いて	0	議長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	可決
議第41号 市道路線の変更につ いて	0	議長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	可決
請願第1号 国保坂下病院の療養病 床のみならず一般病床 を存続させることを求 める請願	×	議長	×	×	×	X	×	×	×	×	0	×	×	×	×	×	×	×	0	0	不採択

※市民ク:市民クラブ、公明:市議会公明党、ネ:市民ネット21、共:日本共産党

ここが知りたい! 般質問

·般質問は、議員が市政全般について、 その事務の 執行状況や将来の方針等の報告・説明を求め、または 質問することです。今回は11人の議員が行いまし た。その中から主な質問と答弁の要旨を紹介します。

質問等の詳細につきましては、市議会ホームページ 「映像配信」または「会議録」 をご覧ください。



問

①水道台帳は整備しています。

法により今後の更新需要を算出していますが ②持続可能な水道事業を実現するためには導 更新需要を反映した収支計画策定までは至っ 入すべきと考えています。現状では、固定資産 ていません。 台帳に登録してあるデータを使い、簡易的な方

水道部長

③広域連携は、水の安定供給の手段の一つとし

て必要と考えます。



③水の安定供給のため、広域連携を考えていま

ネジメントを導入してはいかがですか。

②事業経営と水の給水確保に向け、アセットマ

なっていますか。

①資産管理に重要な水道台帳の整備はどう

規模な施設更新に備えた継続的な更新投資が

必要です。

①土産物や地元の特産物の販売は、経済効果が 物の販売などは、ビジネスチャンスに結びつく 期待できると考えています。土産物や地元特産 携をする中で進めていきます。 ものであり、地元と観光協会、菓子組合等と連

ことが理想だと思いますがどのようにお考え

吉村 浩 平

国道257号を中心とした観光行政につ

文 数

田

T

安定的な水の供給を確保するためについ

水道事業は施設の老朽化が進行しており、

問

①苗木城での土産物販売や、地元の特産物販

村的な土産物販売所を、公設民営で開設できる ②苗木城への進入路周辺に、ブース式のテント はありますか。 により、経済効果が得られるような施策の考え

商工観光部長

には事前に運営体制を整えることが重要であ

②今のところ予定はありませんが、

販売所開設

り、地元と意見交換を行いながら、方向性を導

特別委員会報告

▼リニア中央新幹線対策特別委員会

○リニア中央新幹線等に関する最近の動向につ

- ②岐阜県駅周辺土地区画整理事業地権者、借地権者向け説明会を実施①合意形成に向けた主な取り組み
- 域に取り込んでいます。 車道の一部や岐阜県駅南側の土地を施行区 新たに整備する幹線道路や濃飛横断自動
- ③岐阜県駅周辺の都市計画決定

のででである。 専用地域を指定し、開発等の抑制を図ります。 換地指定前までの、暫定的に第一種低層住居 平成32年度までに、土地区画整理事業の仮

4カ所の地質調査を2業務に分けて行い④濃飛横断自動車道中津川工区

委員会のまとめ

ます。

5上。 都市計画決定後の事業を検証していき

◆病院 • 医療等対策特別委員会

○「中津川市病院事業 新公立病院改革プラン」

- ①検討委員会および協議会の報告について
- 能検討委員会の報告 8回、9回、10回中津川市公立病院機
- 会の報告 第4回、5回中津川市公立病院地域協議
- ②中津川市病院事業 新公立病院改革プラン(案)に 一、大野を受け、内容の詳細について質 一、大野を受けて策定された「中津川市 が、東洋 新公立病院改革プラン」(案)に のいて報告を受けて策定された「中津川市

委員会のまとめ

取り組むよう要望しました。定して医療の提供が行われる病院経営に要な部分もあるが、両公立病院の存続と安善市長方針の市民へのさらなる周知が必

委員会 2月1日 2月1日 2月1日

新衛生センター計画概要

- ① 汚りぎの点に登んする 、 デモせい こん 用し、リン回収を行い、河川浄化を図る。 ①環境省循環型社会形成推進交付金を活
- ③放流水は、規制値より厳しい基準値を設②高効率の脱水機を導入し、汚泥量を半減
- ④平成31年4月の試運転開始とする。け、付知川の水質向上に努める。

汚泥処理施設の取組み

- リサイクルに努める。
 ①汚泥の減量化と長寿命化を図りながら、
- 処理施設の最終的な方針を決定したい。トの削減を図り、平成32年度までに汚泥②先進技術を検討し、汚泥処理施設のコス

委員会のまとめ

するよう要望しました。
汚泥処理施設は、最新技術を調査し、検討地域の方の理解を得ながら進めること。

小中学校のトイレの洋式化の推進につい 7

清貴

①市内小中学校のトイレの洋式化の現状を伺 います。

問

問

①市内小中学校の洋式化率は44: と考えますが所見を伺います。 きるように最優先で早期整備に取り組むべき ②子供たちが綺麗なトイレで安心して利用 1%と全国よ

②急務となっている6校の洋式化整備を最 校の洋式化が急務となっています。 中学校には洋式便器が無く、加子母小学校でそ しての児童生徒数は、平均26.4人です。加子母一方で、市内各小中学校の洋式便器一基に対 り少し上回っていますが、校舎、屋内運動場の 人などといった現状で、市平均値に満たない6 の数値は157人、坂本中学校では106.5 なっている傾向にあり、格差が出ています。 大規模改修工事を行った学校で高い数値と

答

先事業として行います。 教育委員会事務局長



①経済産業省が近代化産業遺産に指定した「大 積極的に活用できませんか。 電関連遺産」を広域的に当市の観光資源として 井ダム」「大井発電所」を含む「木曽川の水力発

③当市は、本気で観光によるまちづくりに取り 資源として活用できませんか。 文化の遺産が数多く残っています。当市の観光 ②木曽川以北には、苗木藩・尾張藩による歴史・

組むのか、その思いを聞かせて下さい。

①「木曽川の水力発電関連遺産」は貴重なイン います。 なく、ウオーキングイベント等にも活用されて フラ観光として活用可能です。施設見学だけで

を歴史的価値があり、魅力ある観光資源と認識②木曽川以北で培われた苗木藩、尾張藩の文化 しています。

に努め、積極的に情報発信することで誘客を 図っていきます。 ③新たな取り組み等に挑戦し、観光事業の推進



中津川市の観光によるまちづくりについ 柘植 貴敏

問 て・介護支援の充実が重要です。 治体との差別化が必要と考えます。特に子育 当市への移住・定住を進めるためには、他自

①子育て支援策にあたる放課後児童クラブの 新規設置はありますか。

他市と比べて充実している点はどのような事 ②介護を地域で支えるための地域包括ケアで ですか。

ぞれ運用を開始する予定です。 地区で施設整備を行い、平成29年4月からそれ ①平成28年度中に苗木地区で3カ所目と蛭川

問を通して、虚弱な高齢者や認知症の方等の複 位の身近な地域で相談体制を整え、実態把握訪 域と連携して対応しています。 雑な課題を把握し、地域包括支援センターが地 宅介護支援センターを13か所設置し、学校区単 ②地域包括支援センターのブランチである在 (教育委員会事務局長)

健康福祉部長



移住・定住推進にもつながる子育て・介 護の支援策について

櫛松 直 . 子

間

粥川 茂和

地域と行政の関わり方について

ていますか。 なるものを示していませんが、どのように考え 当市は地域自治組織について、活動の根拠と

協議会設置推進要綱」があり、設置及び協議会 の役割などについて定めております。 活動の根拠として「中津川市地域まちづくり

きます。 れ、組織に課せられる責任も大きくなります。 の状況等も研究しながら引き続き検討してい 条例化により、地域自治組織の責務が統

(定住推進部長)

条例化については、制定も視野に入れ、他市

ながら検討していきたいと考えています。 織が存在しない地域の代表者等と協議を重ね よう、今後地域自治組織の代表者や地域自治組 そのため、行政の一方的な押し付けにならない



牛田 敬

ると認識しています。 市民要望も個人差があり対応に苦慮されてい 介護事業は、制度や要件等が複雑に絡み合い

問

問

システムだけでなく、医療と介護の一体化した 施設を考えていませんか。 在宅医療は介護者の負担も多く、地域包括ケ



ます。 援としての機能を兼ね備えた、新たな介護保険 施設「介護医療院(仮称)」の創設を検討してい 入れや看取り・ターミナル等の機能と生活支 日常的に医学管理が必要な重度の介護者の受 れる慢性期の医療・介護ニーズへの対応のため、 国は、平成30年4月から、今後増加が見込ま

これから作る第7期介護保険事業計画の中で 施設整備を検討していきます。 市としては、国から具体的に示された段階で

健康福祉部長



賤母発電所について

佐藤 光司

電力㈱の所有施設ですが、観光資源として提起 八百津発電所の次に、大正8年に完成した関西 したいと思います。 山口にある對鶴橋に隣接する賤母発電所は

ましたが、市はどうですか。 ①對鶴橋を関西電力㈱が管理しなくなると聞き

世界遺産登録への取組はどうですか ②桃介橋から大井ダムまでも含めて、

①對鶴橋については、地元、関西電力、市の3者 整しながら、地元へ説明を行ってまいります。 定しており、工事説明など詳細は、関西電力と調 で協議を重ね、地元からは撤去の承諾を得てお

ります。撤去は、平成29年度に実施することで決 (定住推進部長

り、賤母発電所の世界遺産への登録は、非常に の例をみても広域的なストーリーが必要であ ②平成27年登録の「明治日本の産業革命遺産 (文化スポーツ部長

===平成29年度当初予算トピックス 中津川で新生活!!===

中津りにくまもう!

移住定住支援事業



中津川市では、中津川への移住・定住をお考えの皆さまを 対象に、暮らしに役立つ補助金制度を実施しています。 皆さまな健やかな新生活に、ぜひご利用ください。



中津川で暮らそう家賃補助

中津川市で「働き」、「暮らす」若者の家賃補助制度です。 《定住推進課》

《補助の額》

単身で転入された方 ↓ 家族で転入された方

最大1万円/月

最大2万円

中津川空き家再生リフォーム補助

中津川市の空き家を賃貸住宅として活用する方への支援制度です。《定住推進課》

《補助の額》

リフォーム工事にかかった費用の1/2 最大40万円

空き店舗活用支援事業

中津川市の空き店舗を活用して事業を 行う方のための改修にかかる支援制度 です。 《商業振興課》

《補助の額》

店舗の改修工事等にかかった費用の1/2 最大50万円

ふるさとお帰り支援事業(住宅取得)

中津川市へ転入された方が住宅を取得されるときの支援制度です。《定住推進課》

《補助の額》

・空き家(中古住宅)購入:40万円

・建築、新築住宅の購入、ご実家等のリフォーム:最大40万円

東濃ひのきと飛騨の杉の 家づくり支援事業

中津川市と高山市、両市の木を使った家づくりを応援する制度です。《林業振興課》

《補助の額》

・中津川市+高山市産材使用量1㎡あたり2万円

・新築:最大 50 万円

・増改築:最大20万円

新婚さんいらっしゃい!事業 (家賃補助)

中津川市に住む新婚さんの家賃補助制 度です。 **《定住推進課》**

《補助の額》

・最大1万円/月

※世帯の所得が340万円未満の世帯は、 引越し費用3万円の補助もあります。

U・I ターン者用住宅(市営住宅)

中津川市内のU・I ターン者用住宅の ある地域に定住を希望する方が利用で きる市営住宅です。 《建築住宅課》

《補助の額》

・家賃3万円/月・・・入居期間:原則5年

・地域:神坂・阿木・加子母・山口・馬籠・川上

※各制度にはそれぞれ条件があります。詳しい内容は各担当課へお問い合わせください。 定住ポータルサイト「中津川に住もう」http://www.nakatsugawa.com

問

を!について 市民の要望 坂下病院 般病床の存続

木下 律子

坂下病院。市民から「とても親切な対応」という ないのか、伺います。 高い評価です。坂下病院に一般病床を残す道は の患者への対応がよい」という意見は84.6%と 画のアンケートでは、「坂下病院の医師や看護師 声が聞かれる。第2次中津川市地域保健医療計 高まる時です。免震構造をもち、災害時も安心な 団塊の世代が後期高齢化を迎え、医療需要が

経営内容がどういう形になっているか、平成29法があります。医師の確保状況、患者様の動向、 大、私の頭の中において検証させて頂きます。 体制がこれからも続けていけるかどうかを最 けでなく、市民の皆様の命がしっかり守られる 定をしましたが、一般病棟については様々な方 急性期は市民病院に集中するという方針決 30年にしっかり検証します。一つの分野だ

していきます。

への記載や英語版の案内の設置も含めて協議



問 ①平成24年度から28年度の5ケ年計画で推進 画について。 された防災士養成講座の平成29年度以降の計

②災害に強い電話と位置付けられる「衛星携帯 ③年々増加している外国人観光客向けの防災 電話」の新年度整備計画について。 対策について。

①平成29年度も養成講座の開講を予算計上さ ②防災安全課で1台。消防署で1台を整備する ③地元の観光協会のみなさんと、パンフレット 予定です。 せていただき実施していくことにしています。

(生活環境部長)

ております。 ける寄附者を少しでも増やしていきたいと考え 当市のまちづくりに共感し、応援していただ

増加を目指してまいります。 ふるさと納税による寄附を呼びかけ、 充し、大手ポータルサイトにも登録して全国に 考えます。そのため、平成29年度から返礼品を拡 市の認知度向上や市内産品の情報発信になると また、市の魅力を伝える返礼品を贈ることは 寄附額の





安全・安心の街づくりについて

森

益基

吉村

礼を示せるとともに税控除があります。 ただける嬉しい制度であり、寄附者の方にもお ふるさと納税制度は、ふるさとを応援してい

問

せん。多くの方々にふるさと納税をしていただ あります。その為の施策を伺います。 くことが、当市の財政負担を少なくすることで 自治体が発生しており、当市も例外ではありま しかし、この税控除が歳出超過で赤字となる



飯 ⊞ 市議会と交流

2月4日

ました。 本町の町並みを視察していただき お招きして、中山道歴史資料館と しています。今回は、飯田市議会を 市議会と情報交換を定期的に開催 資料館では、飯田市との関係が 中津川市は、 飯田市議会・恵那

係が認識されました。

紹介され、改めて両市の緊密な関

安藤中山道歴史資料館長による講話

タブレ ツ ト 研 修会を開 2 月 1*7* 日 催

修しました。 料が配布される議員にとって資料 化にも取り組んでおり、膨大な資 ます。そのなかで議会活動の効率 調査研究することを目的としてい 方に議会を理解して頂く活動等を ト端末の使い方や機能について研 の管理や閲覧に苦慮しています。 今回、研修会を開催し、タブレッ 議会改革特別委員会は、市民の

討していきます。 開に活用できることから今後も検 ピー費等の削減や市民への情報展 タブレットを導入することでコ





◆議場を改装◆ 議場の机の天板に、地元産東濃ひのき厚さ

2cm 無垢の集成材を取り付けました

6月20日火

10 時

総務企画委員会

6月19日(月)

10 時

産業建設委員会

6月15日(木)

10 時

般質問

6月1日(水)

10 時

般質問

議会開催状況 12月23日~3月28日

本会議 文教民生委員会 総務企画委員会 4 □

(5回)

予算決算委員会

産業建設委員会

(3 []

議会運営委員会

病院・医療等対策特別委員会(1回) 1 5 💷

*今後も、市民の皆様にわかりや

よう、ご意見を頂き、努力してま すく、読みやすい議会報となる

いります。

まいります。

全員協議会

議員連絡協議会

編 集 後 記

6月28日(水)

10 時

本会議(最終日)

6月22日(木)

10 時

予算決算委員会

6月21日水

10 時

文教民生委員会

▼3月議会では、 ました。 算が審議され主要事業が決まり3月議会では、平成29年度の予

Vリニア開業まで10年となり、 る中津川市になるよう検証してり、人口減少を食い止め、活力あ移住定住を促進する施策によ 周辺整備や連絡道路等の生活基リニア開業まで10年となり、駅 まいります。 盤整備計画推進が重要になって

平成29年6月定例会の日程

6月5日(月) 10時 本会議(初日)